

体組成と糖尿病罹患：日本人集団における 15 年追跡調査

この研究は、体組成と糖尿病発生の関係を調査したものです。体組成とは、「体が何
でできているか」ということで、この研究では、脂肪の量や筋肉の量、それらの体内で
の分布と糖尿病の発生の関係を調べました。

特に脂肪の分布と糖尿病発生との関係を調べたところ、日本人ではお腹の脂肪が多い
ほど糖尿病になりやすく、逆に脚に脂肪が多いほど糖尿病になりにくいということが分
かりました。

アジア人において、このような体組成と糖尿病の関係について調べた研究はわずかで、
体組成の評価が糖尿病になりやすい人を見つけるのに役に立つ可能性が考えられます。

本資料は、専門家でない方向けに出来るだけわかりやすく解説することを最優先しています。そのため専
門的な内容は割愛しており、論文内容を完全に再現しているものではありません。より詳しい内容は短文
解説を、さらに詳しい内容は出版社の論文をご覧ください。